

河川の維持管理に関する資格制度の創設

- 災害の激甚化や施設の老朽化が懸念されており、河川の維持管理について専門技術を有する官民の技術者の総力をあげて取り組む必要がある。
- 一方、河川の維持管理に関する専門技術について、評価、認定する資格制度がなかったことから、平成27年2月6日に資格試験等を実施する「一般財団法人河川技術者教育振興機構」が発足。
- 平成27年度から、河川維持管理技術者、河川点検士の試験を開始。

(一財) 河川技術者教育振興機構が行う事業

- 河川技術の向上と普及振興
- 河川技術教育の推進
- 河川技術に関する検定試験の実施、並びに技能度の登録及びその証明書の発行**
- 河川技術に関する講習会、講演会などの開催**
- 河川技術に関する出版物の刊行
- 河川技術に関する技術者及び諸団体の連携及び情報交換
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

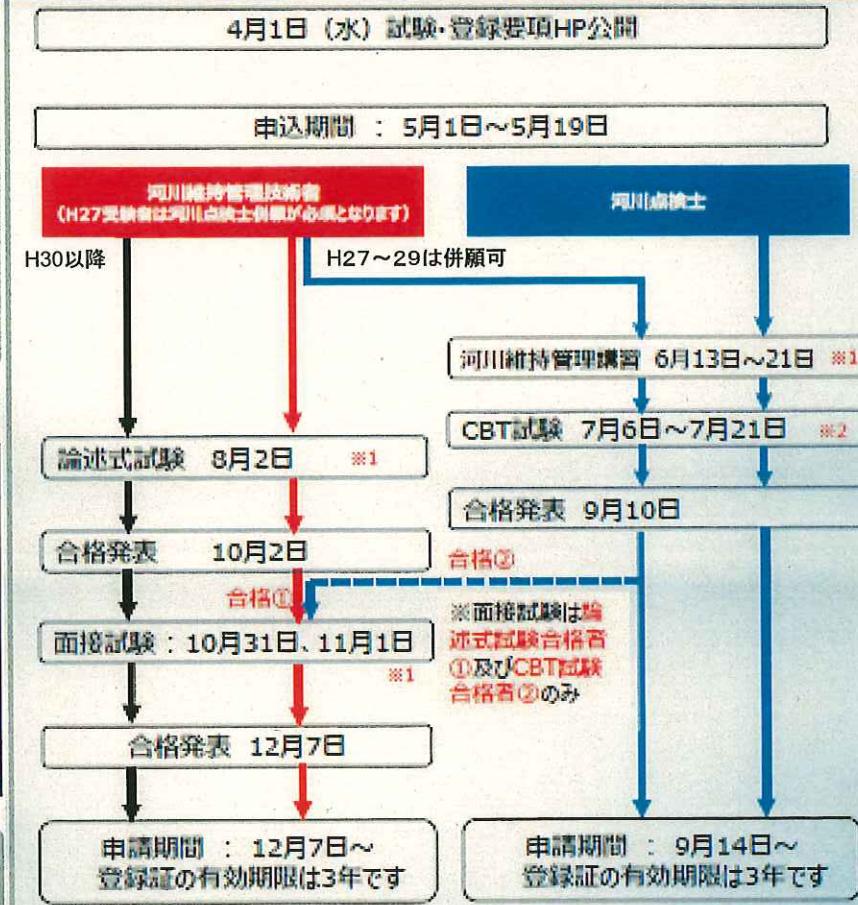
試験概要

	河川維持管理技術者	河川点検士
受験資格	<ul style="list-style-type: none">河川の状態把握及び機能の判断に関する内容を含む河川の計画、調査、工事、維持管理の実務経験が7年以上あり、そのうち指導的立場で2年以上の実務経験を有する者河川点検士の資格を有する者	<ul style="list-style-type: none">河川に関する1年以上の実務経験を有する者河川維持管理講習の受講者
試験内容	論述試験及び面接試験	CBT試験(択一回答)

資格の活用

堤防等点検評価業務をはじめ、維持管理に関する調査・業務等の技術者資格要件・評価等において積極的に活用する方針

試験のスケジュール



※1 全国9都市（札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡）
※2 全国主要都市の会場にて実施